

下地島空港旅客ターミナル供用開始
(3月30日)



国内線では、LCCのジェットスターによる下地島空港と成田空港、関西空港を結ぶ直行便が就航。また香港への初めての国際定期便が7月19日に就航し、さらに多くの観光客が宮古島へ来島することが期待されています。

結の橋学園
(伊良部島小・中学校) 開校 (4月1日)



宮古島市立小中一貫教育校「結の橋学園」が4月に開校しました。『ふるさとに誇りを持ち、世界に羽ばたくらぶの子』を教育目標に掲げ、キャリア教育や国際理解、英語教育等で特色ある教育活動を推進。

オーストラリアトライアスロン連盟と東京2020東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿に係る覚書締結 (4月12日)



オーストラリアトライアスロン代表が、東京2020オリンピック・パラリンピックの事前合宿を宮古島市で行うことが決定しました。

宮古島市総合庁舎の建設工事が始まりました (4月25日)



2020年の完成を目指し、建物本体工事が始まりました。建物は鉄筋コンクリート造りの地上3階(一部4階)建てとなっており、保健センターが併設される予定。来庁者用の駐車場は200台整備されます。

入域観光客数が過去最高を記録
(3月31日)



クルーズ船の寄港数増加や本土直行便の増便などにより、入域観光客数は過去最高の114万人を記録しました。

2019年の記憶
～ 宮古島市 重大ニュース ～

新しい時代を迎えた2019年の宮古島市のできごとを振り返ります。



幼児教育・保育の無償化スタート (10月1日)



幼稚園、保育園、認定こども園などを利用する3歳から5歳児クラスと、住民税非課税世帯の0歳から2歳児クラスの子どもの利用料が無料となりました。

城辺・池間地区に光ブロードバンドサービス提供開始
(城辺:7月16日、池間:7月29日)

城辺・池間地区にも"超高速"のインターネット環境が整備されました。『ICTの利便性を全県的に等しく受けられる環境づくり』を目的とした、沖縄県の環境整備事業により、7月よりサービスの提供が開始されました。



宮古島市未来創造センター オープン
(8月17日)



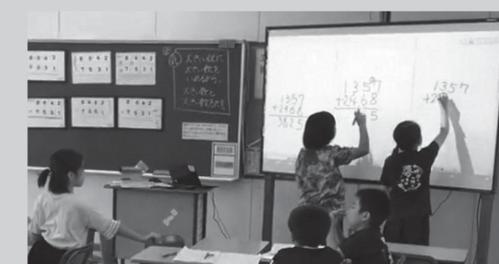
市立図書館と中央公民館の機能を併せ持つ『未来創造センター』が、宮古島市の文化の殿堂として供用開始されました。

全幼小中学校へクーラーを設置
(幼稚園:9月9日、小学校:10月28日)



児童・生徒の熱中症対策として快適な室温を確保するため、幼稚園及び小学校にクーラーを設置しました。中学校についても、今年度中の設置完了に向け、現在も工事が進められています。

全小中学校へ電子黒板を整備
(9月30日)



わかりやすい授業を実現し、学校教育の質の向上を図るため、全ての小中学校の普通教室と一部の特別教室に電子黒板を整備しました。

宮古島市 ICT 交流センター開設
(10月4日)



ICTを活用した地域活性化を目的として、下地庁舎3階にサテライトオフィスと交流スペースを兼ね備えた『宮古島市 ICT 交流センター』が10月4日に開設しました。